

同友会三つの目的

「よい会社、よい経営者、
よい経営環境をめざす」

①同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靭な経営体質をつくることをめざします。

**おきなわ同友会しんぶん
ニライみらい**

2018年(平成30年)

4月号

No.361

発行：沖縄県中小企業家同友会
編集：広報委員会
〒901-0152
沖縄県那覇市字小禄1831番地1 沖縄産業支援センター603号
☎098-859-6205㈹ FAX:098-859-6208
<http://www.okinawa.doyu.jp>
E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp

**趣味は美食探訪!!**

岩田税理士事務所 所長 岩田 進司 氏

プライベートの
パートナー募集中

現在、四十三歳で独身。
最近ではボウリングにハマっている。沖縄暮らしも四年目。私は、及びうちの社員にいなうとい

貴族を満喫中の岩田さんは、趣味は美食探訪で、まだ、沖縄の歴史や環境など講義が充実している同友会大学の受講もおすすめしたところ興味津々の様子。素直な心で、やり学びたいという姿勢はさすがだなど感銘を受けました。

南城市の緑豊かな環境にある岩田税理士事務所。忙しい確定申告期間が終わった翌日に、快く取材に応じて頂きました。すでに、南部支部や広報委員会でも役員として活躍している岩田さんは、起業のきっかけや沖縄移住の理由をお聞きしました。神奈川県出身で学生時代から算数が得意科目。簿記がとにかく好きだったそうです。

二〇一六年一月、帰任したものの四十歳に独立を決意し沖縄へ。二〇一六年十二月に南城市で開業しました。

社設立から経理体制構築までトータルでの支援を基本としており、税務申告や経理指導はもちろん事業計画、管理会計まで

現在、南部支部の役員をはじめ広報委員会でも活動している岩田さん。同友会の印象を伺うと、

同友会との出会い

沖縄での起業に踏み切ったのは、沖縄の人の素直さやあたたかさが気に入り、さらに南城市の土地柄や空の広さに惚れ込んだからだとか。まさか沖縄移住して開業するとは思っていなかつたそうですが、今ではすっかり馴染み、「縁があつたんですね」と語り合いました。事業については、会

第32回 定時総会

日時 4月25日(水) 16:00~20:30 会場 ロワジールホテル&スパ那覇

<内容>
第Ⅰ部「総会議事」(16:00~17:20)
第Ⅱ部「記念講演」(17:30~19:00)
第Ⅲ部「懇親会」(19:15~20:30)
参加費:無料(会員のみ。社員・ゲストの方は2,000円)

(記念講演)

テーマ「人を生かす経営」の徹底実践!
～同友会と企業経営は不離一体～
講師 (株)紀之国屋 会長 中村高明氏
(中同協副会長・福岡同友会)



<講師プロフィール>
1940年生まれ。
慶應義塾大学経済学部卒業。
大学卒業後は、西日本鉄道株式会社に入社。
父の没後、家族である中村商店を引き、株式会社紀之国屋を設立。大企業と商業のあまりの落差に苦しむなか、中村商店と繋合で大京セラ等の販賣会長との出会いが人生を大きく変える。
これまで、福岡県中小企業家同友会代表理事や小企業家同友会全国協議会副会長などを数々の役職を歴任。現在は、各自治体の審議委員や公認福岡女子大学経営協議委員など多方面で活躍。

<会社概要>
設立 1979年
会社概要 機械器具・工具販売。
省力機器設計製作金属加工、
情報機器携帯電話OA用品等。
関係会社 沖縄プロサポート 代表取締役会長
福岡インテック協同組合 理事長
紀之国屋グループ 年商24億円
経常7,700万円(2017.2)
グループ従業員数 287名

茶論

大學の同窓会に参加している者もいる。亡くなられた同級生も多い。先日、高校時代に大きな想いを抱いていたが、それが今は、夫婦の想い。夫婦が生きていれば、昔話に大いに盛り上げた折、今年は、恩師かで、創立者の想いだと紹介された中国の言葉があまりわかりやすく説明しています」という言葉には、社長の良きパートナーになりたいという葉には、岩田さんの人柄を垣間見えた気がしました。



第274回
(有)コウセイ自動車
代表取締役 田場 博司 氏



三月十三日、那覇支部例会が沖縄産業支援センターにて開催されました。今回は第一部「那覇づくり」同友会がめざす『人間尊重の経営』をテーマに、中小企業家同友会全国協議会事務局長の平田美穂氏に報告をいたしました。

社員も経営者も地域の大重要な存在であるからこそ、地域の将来を担う人材を育てる!「人が育てられない企業に未来はない」と、同友会がめざす企業像を大前提に、四つの課題と対応事例が報告されました。①経営指針



皆で集合写真

那覇支部
例会

4つのポイント紹介!

課題についてのチェックポイントと企業事例が報告され、実践すべきテーマについてじっくりと語り合いました。幹部社員と経営者が、何を学び何を感じたのかを、同じテーマについてじっくりと語り合って、実践できる事はすぐにや

ると確認しあう、これが『労使の信頼関係』だと実感した瞬間でした。第二部は交流委員会の運営で「名刺交換交流会」として企業PRや新会員紹介など、美味しい料理を頂きながら親交を深める事が出来ました。(株)みやび・小林ゆり江)

南部支部分 豊見城市・与那原町、振興基本条例制定に向け学習会開催



条例について学ぶ参加者

袋隆志准教授より「みんなの知恵を合わせて与那原町が元気になる施策を

各市町村での中小企業・小規模企業振興基本条例制定に向け南部支部分では、二月二十日に十五名で豊見城市三月十九日に「二十三名で与那原町にて条例学習会を開催しました。豊見城市では、宮城光秀副代表理事から「中小企業振興基本条例とは、愛媛同友会の条例読本に学ぶ」、星崎浩二政策委員長から「中小企業は条例をどのように活用すればよいか、中小企業の声を行政に届ける仕組み」をテーマに、条例の基礎と活用法・考え方などの講演がありました。

与那原町では、沖縄大島学法経学部法経学科の島講演がありました。

(有)コウセイ自動車
代表取締役 田場 博司 氏
(那覇支部)
所在地/那覇市高良3-12-11
TEL/098-852-1715
事業内容/自動車販売、民間車検場
URL/http://www.car-bluewave.com

三月十五日、沖縄産業支援センタにて碧の会部会例会が開催され、三十五名が参加しました。テーマは「右腕から見た経営課題」人育てとチーム作りの七転八倒

碧の会 例会 右腕として社長の個性を熟知し、社長の個性を熟知し、右腕として社員を育てる

元気になれば、地域は変わることのないテーマで、条例の必要性や活用法、地域活性化に向けた取り組み等の講演を行いました。その後、グループ討論で、条例ができるならどんなメリットがあるのかを討論し、学びを深めました。同友会以外にも、行政や商工会からも参加があり、有意義な学習会となりました。(事務局)



パネリストのみなさん
(左側より伊志嶺氏、野口氏、平仲氏)

ゆいまーる学習会 難しそうな越境ECも攻めどころがポイント!

主催で「一兆円」中国越境ECビジネス沖縄から参入の可能性」と題してセミナーが開催されました。講師は、沖縄在住二十年でよろず支援拠点コーディネーターの林玲さん。以下要旨。

車検場を備えている事業所に伺いました。慌ただしい準備の中、田場社長がひしめき合っていると聞きました。そこで社員の紹介は、自動車販売や車検の受注について、「○○さんだから契約を設けず、体力と知能を出し、世の中から必

三月七日、ゆいまーる主催で「一兆円」中国越境ECビジネス沖縄から参入の可能性」と題してセミナーが開催されました。講師は、沖縄在住二十年でよろず支援拠点コーディネーターの林玲さん。以下要旨。

が、徐々にネットに移行し、昨年度の日本からのネット販売(越境EC)は、一兆円を超えるまでに成長。中国のスマホユーザーは八億人、QRコードによるスマホ決済で農村部でも急速に進んでいる。昨年の(十一月十一日は、「一」が並んでいるので、独り者の意味から「独身の日」として自分自身への贈り物が流行)主に若者の一大イベントとなり、一日のネット売り上げは四兆円を超す超巨大なマーケットになつた。

最近は日本の大手メー

カーの参入が目立ち、化成長する市場で展開するものが商売の鉄則。一見難しそうに見える越境ECも攻めどころを間違えなければ、沖縄からも十分に参入できる。(取材)



林氏の話を聞く参加者

事だと語られています。事業承継については定年制を設けず、体力と知能を出し、世の中から必

かに、積極的な行動で成果を出し、世の中から必

5月支部・部会総会の日程

支部

- 北 日 会 場 部 程 5月14日（月）18:30～21:30 IZUMO
- 中 日 会 場 部 程 5月10日（木）18:30～21:20 コスタビスタ
- 浦 日 会 場 西 部 程 5月15日（火）18:30～21:20 てだこホール
- 那 日 会 場 霸 部 程 5月17日（木）16:00～19:10 パシフィックホテル
- 南 日 会 場 部 程 5月22日（火）18:00～21:00 南風原町立中央公民館
- 宮 日 会 場 古 部 程 5月19日（土）15:00～15:40 ホテルアトールエメラルド宮古島
- 八重山 日 会 場 部 程 5月8日（火）18:00～21:30 ホテルミヤヒラ

部会

- 碧の会 日 会 場 程 5月23日（水）13:30～16:30 ザ・ナハテラス
- うりづん 日 会 場 程 5月12日（土）14:00～18:00 沖縄産業支援センター
- ゆいま～る 日 会 場 程 5月11日（金）18:30～21:10 沖縄産業支援センター



第3弾！「経営者川柳」の募集を行います。
このお題は、「ゴールデンウィーク」（締切／四月末）
六月号の紙面で発表しますので、ドシドシご応募ください。

*卒業・出会いについて、募集が少なかったため、改めてお題を提案します。

提出先：沖縄同友会
FAX: 098-859-6208
メール: doyu@okinawa.doyu.jp

三月十六日、沖縄産業支援センターにて第五回経営サポート学習会が九名の参加人数で開催されました。「未来会計」などに手をうて利益が出るか？」をテーマに㈱サム・エージエンシー・会長の稻嶺有晃氏を講師に学習会を行いました。

今回の学習会では、「経営指針作成講座の数値分析の補助的要素」と「M G研修の要素」を取り入れて頂きました。財務分析を月次まで落とし込み、「何日で固定費（F）を回収できるか」等を把握する。固定費はコストではなくパワード戦略は様々「固定費ダウントン、変動費ダウン、売上数量アップ、単価アップ、全て実施黒字を目指す。損益分岐点比率六十%～八十%」毎月を



グループ討論で学びを深める

三月二十三日、名護市産業支援センターにて、北部支部6次産業化委員会報告会が二十五名の参加で開催されました。北部支部6次産業化委員長の金城忍氏より、委員会の発足の経緯や意義

と今年度の取り組みについて報告がありその後、「勝山シーケンサーの6次産業化の取り組み」をテーマに「勝山シーケンサー」のワーカーの仲村尚吾課長が自社の取り組みについて報告がされました。その後のグループ討論で、事例報告から学びを深め、参加者から「SNSを使いこなし、新規顧客を増やしたい」、「6次産業化に向け課題や解決するため自分自身どう動くかを考えなければいけない」などの感想が寄せられました。（事務局）



初のグループ討論

三月八日、沖縄産業支援センターにて新会員オリエンテーションが二十五名の参加で開催されました。今回は、九名の参加で開催されました。

新会員さんが参加し、原地江副代表理事より「同友会の歴史と理念」をテーマに沖縄同友会の歴史と理念が話されました。会員体験談では㈱沖縄MIE・取締役の上地裕介さんより那覇支部や「うりづん」で活動して学んだことが発表され、その後に部会や委員会の紹介がされました。

新会員の皆さん、ようこそ!!

経営者にとつて、数値の把握や理解は使命！

共同求人活動スタート

第5回経営サポート学習会

を作るためには改めて必
要なことだと感じまし
た。

経営委員会では、次年
度も引き続き経営サポート
学習会を開催しますの
で、ぜひ参加ください！
（㈱ゴールドオフィス・
當銘将也）

きんじょう かずよ
金城 和代 さん



司法書士法人なかいし事務所
(司法書士5名・職員9名 会員・司法書士 中石耕一郎氏)
所在地／沖縄市字美原2-16-14
TEL／098-934-0499
事業内容／司法書士業務

とが伺えました。なかい
し事務所に入所するきっ
かけは、前の職場の上司
からの推薦でした。以
来、なんと二三年間のお
勤めだそうです。笑顔が
素敵で雰囲気がやわらか
い和代さん。お休みの日
は買い物をしたりお友達
と一緒に過ごしたりする
など、とつて
もフレンドリーで親しみ
やすい方でした。

なかいし事務所の金城和代さん。土地・建物の登記や相続の書類作成、財産管理を担当しています。和代さんに事務所の魅力を一言で、とお願いした。

職員同士の関係も良好です。食事会も定期的にあります。時には山登りに行ったり、バーチャルティーをするなど、所内イベントも盛んなこ

とが伺えました。なかい
し事務所に入所するきっ
かけは、前の職場の上司
からの推薦でした。以
来、なんと二三年間のお
勤めだそうです。笑顔が
素敵で雰囲気がやわらか
い和代さん。お休みの日
は買い物をしたりお友達
と一緒に過ごしたりする
など、とつて
もフレンドリーで親しみ
やすい方でした。

フェイス フェイス 292

その後の討論では、「同友会をどう活用しますか」のテーマでグループ討論を行い、新会員さんにとって初めて初めての討論会となりました。（事務局）

魅力を一言で、とお願いした。会員の皆様の好奇心を刺激するお手伝いができます。会員の皆様の好奇心を刺激するお手伝いができます。会員の皆様の好奇心を刺激するお手伝いができます。



文進印刷株式会社

本社／〒901-0416 沖縄県島尻郡八重瀬町字宜次706-4
TEL (098) 996-3356 (代) FAX (098) 996-3357

那覇営業所／〒902-0074 沖縄県那覇市字仲井真201番地18
TEL (098) 855-2323 (代) FAX (098) 996-3357
浦添営業所／〒901-2111 沖縄県浦添市経塚811-14
TEL (098) 879-9303 (代) FAX (098) 996-3357
宜野湾営業所／〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志書2丁目4番16コープ下地203号
TEL (098) 898-1055 (代) FAX (098) 996-3357
沖縄営業所／〒904-2165 沖縄県沖縄市宮里2丁目1番3号
TEL (098) 937-8607 (代) FAX (098) 996-3357
糸満営業所／〒901-0303 沖縄県糸満市兼城473-10 グレイスクート102
TEL (098) 994-5777 (代) FAX (098) 996-3357
うるま営業所／〒904-2215 沖縄県うるま市具志川みどり町3-19-5
TEL (098) 973-5676 (代) FAX (098) 996-3357



平成19年2月6日、個人情報保護のための仕組みである、JISQ15001:
2006 (プライバシーマーク認定番号2400306 (04)) を取得いたしました。

<南部支部会員会>